

関係各位

燃料供給制限による国内線運航障害 “解決” のご案内

当該事案は解決し、本日 12 月 2 日は通常どおり運航している旨連絡がありましたのでご案内申し上げます。

パプアニューギニアで、燃料供給会社プーマエナジーと PNG 銀行間の論争によって、本日からパプアニューギニアの全ての航空会社へ燃料供給制限が決定されました。その事により、以下の運航障害が発生しておりますことをご案内申し上げます。

12 月 1 日（木）国内線 朝便等一部を除き、残りを全てキャンセル

12 月 2 日（金）国内線 半分をキャンセル

12 月 3 日以降 国内線 プーマエナジーの燃料供給量が未知数のため、制限が解除されるまで運航障害が続き、具体的な運航計画を事前にご案内することは難しいことを予めご理解くださいますようお願いいたします。

* 残念ながら当該供給会社の代替業者はありません。

* 国際線への供給は通常どおり継続される予定です。

また、当該運航障害は弊社の管轄外によるものではあります。運航基準を維持し、安全を最優先に、できるだけ早く通常運航できるよう関係者と協力して参ります。

皆さまには、ご不便、ご迷惑をお掛けいたしますが、供給制限の解除が決まり次第、改めてご利用日をご検討されますようお願い申し上げます。

以上

ニューギニア航空

